

ビジネスを効率化する情報収集

vol.2

データベース活用術

「シソーラス展開」

シソーラスは新聞記事検索のために整えられた用語集のことで、1つのキーワードに対して、類義語や同義語、関連語句を分野別に体系化してあります。

データベースの詳細検索画面で、「シソーラス展開をする」を選択した場合、「自動車」であれば、「乗用車」、「ワゴン車」といった関連語句を含んだ記事も表示させることができます。

1つのキーワードから派生する語句も読み取って記事検索ができるので、よりきめ細かく情報を収集できます。

三島信用金庫 新聞記事検索システムの活用事例



去年7月にオープンした「さんしんサポートセンター夢」(左上写真)。川口さん(写真)をリーダーとする法人サポート課は、ここを拠点に取引先企業の事業承継、新事業開拓といった経営相談や未来設計に当たる。サポートセンターでは、住宅ローンや年金など暮らしに関することでもじっくり相談ができる。

※① 三島信用金庫の略称 ※② 伊豆新聞の検索システムはオプション

「さんしん※①」は昨秋、静岡新聞データベースplus日経テレコン21を導入しました。静岡・日経の記事に加え、伊豆新聞の記事も検索できるシステム※②なので、法人サポートで求められる地元の出来事からグローバルな潮流までカバーされていると感じます。

例えば、県が中小企業の新事業活動を進める「経営革新計画」。承認された企業名や件数などの概要は静岡新聞の記事で、駿東・伊豆で承認を受けた企業の詳しい事業内容や取り組みは伊豆新聞の記事で確認できました。瞬時に複層的な情報収集ができるので便利です。

「さんしん」の提案や事業を勧めやすくなったことも挙げられます。企業に経営革新の提案をする際、経営者が二の足を踏んでいても他社の取り組みの記事をお示しすると、耳を傾けてくださったということもありました。記事の見逃しもなくなり、偏りなくスタッフが共有できるようなりました。今後は各人が選んだ記事も共有できるようにして、1つの情報から新事業を導く可能性を高めていけたらと考えています。

私たちの仕事

Our work



稲田精治 理事長

三島信用金庫は、明治44年に設立され、100年を迎えました。地域やお客さまの発展のため、資金を円滑に供給することに加え、「地域のホームドクター」としてさまざまな相談に親身にお応えしています。

地域のホームドクターに

企業や個人の経営、資産運用など各種の相談に対し、最新のデータ収集等が重要であり、静岡新聞データベースplus日経テレコン21を有効に活用しています。

サポート営業部法人サポート課課長 川口勝民さん

[当サービスのご利用について] 静岡新聞データベースplus日経テレコン21は、インターネットを通じて提供する有料・会員制のサービスです。サービスご利用には、契約お申し込みが必要です。[利用料金] サービスご利用には、ご契約の当初料金、月額基本料金のほかご契約プランによっては、検索・出力した利用に応じた情報利用料金がかかります。

地元密着の静岡新聞、国内外の経済情報を網羅する日本経済新聞の情報を同時に検索

■お問い合わせ 静岡新聞社 総合メディア局 TEL054-284-9187 (月曜～金曜 9:00～19:00)

静岡新聞データベース plus 日経テレコン21

静岡新聞データベース 日経

検索

<http://www3.shizushin.com/dbplus/>